

●学校評価等研修会

11月21日に東京都・東京ガーデンパレス、12月2日に大阪府・大阪ガーデンパレスをそれぞれ会場として、専教振・全国学校法人立専門学校協会の共催による「学校評価等研修会」（文部科学省平成23年度教育研修活動補助事業）が開催された。受講者は東京会場61名、大阪会場54名。

本研修会は、平成19年12月の学校教育法改正（自己評価の実施と公表）を踏まえ、専修学校における学校評価等とその公表に関する一層の理解と取り組みを推進することを目的として実施。

両会場とも、最初に、株式会社コンピュータ教育工学研究所の江島夏実代表取締役が「自己点検・評価と第三者評価の実践－効果的な評価作業を進めるために－」をテーマに講演。評価をめぐる最新の動向、またNPO法人私立専門学校等評価研究機構が策定した評価基準等について説明。続いて、本年3月の東日本大震災を踏まえた今後の専修学校における防災対策・危機管理の課題等について、東京都と宮城県の学校計2校より講演。文化学園国際ファッション産学推進機構の川合直機構長が「都市圏型学校の災害への対応と課題～東京での経験を踏まえて」と題して、また東北電子専門学校の佐藤公一学校長が「大規模災害への対応と今後の課題」と題してそれぞれ講演し、全日程を終了。